

学校だより



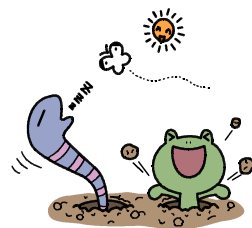
たゆまない努力 鴨西っ子

早いもので、年度末の3月を迎え、6年生は6年間を、他の学年は1年間を振り返る時になりました。

「振り返る」という言葉はよく使われますが、これまでの自身の行いを思い返し、自分の内面を見つめ直すことで思考や気持ちを整理すること。また、過去から学ぶ。といった意味があります。

「この1年間を振り返りましょう。」と発問すると、「〇〇ができるようになったよ。」「〇〇はあまりできなかったよ。」と結果だけを答える子が多いです。しかしこれで終わらず、「〇〇ができるようになったのは、何をしたらなのかな?」「あまりできなかった〇〇は、どうすればできるようになるかな?」と更に発問して、成果につながった過程やできなかった原因を考えさせることが大切です。それが次への成長につながります。年度末・学期末に限らず、適宜このような振り返りを繰り返し、その振り返りを実行に移すことが、「たゆまない努力」だと考えます。校訓「たゆまない努力 鴨西っ子」を目指し、今後ともご家庭と連携しながら子どもたちを育てていきたいと考えています。

本年度も新型コロナウイルス感染症の拡大により、予定していた行事や学習内容に大きな影響が出ました。また、感染拡大防止対策のためをお願いすることもたくさんありました。このような中で、保護者の皆様や地域の皆様には、この1年間本校の教育に対して、温かいご支援とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。来年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながら、子どもたちの健やかな成長のために教職員一同全力で教育を進めてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



「身の回りの整理・整とんをする」

この1年間お世話になった教室・机・ロッカー等をきれいにし新しい学年に引き継ぐ月です。

「次に使う人が気持ち良く使えるように掃除や整理・整頓をしよう」と、他者を思いやる気持ちから出発し、そのためには「何をどのようにするか」を子どもたちと一緒に考えながら指導をしていきたいと考えています。また、この1年間に使った物を整理することで、物を大切に作る心も育てていきたいと思えます。

新学年を迎える前に、家庭でも自分の物の整理・整頓が行えるといいですね。学校と家庭で協力しながら習慣化させていきましょう。



【 地域を愛する子どもの育成 】

義務教育9年間の学びを継続させるために小中一貫教育を鴨方中学校区でも推進していますが、その中の一つとして、地元鴨方を愛する子どもを育てていくことを共通の目標にして、鴨方中学校と町内3小学校がそれぞれいろいろな取組を行っています。

本校では、恵まれた自然環境をはじめ、豊富な教育資源を有効に活用して、様々な活動や体験を通して学ばせることで、学区のよさを知り、学区を愛する子どもを育てようと、各学年の年間指導計画

に位置付けて計画的に学習を行っています。これらの学習には、地元の方々がいっしょに協力していただき、子どもたちの心も育ててくださっています。保護者の皆様からも学区のよさを伝えてください。



犬飼古墳見学



体験農園の活用



学区探検



桃畑見学



八幡神社見学



そう麺づくり見学



阿部山の魅力を学習